



細田真子 (ピアノ) Masako Hosoda

東京藝術大学卒。イタリアナポリでのデビューリサイタルを皮切りに国内のトッププレーヤーとの共演、おしゃべりクラシックコンサート等の活動他、現代音楽の初演なども積極的に手掛けている。作曲家、平野義久氏の書き下ろしによる”BLEU”というユニットで、アルバム『薔薇の奇蹟』『25時の音楽』の2枚を発売。現在、3枚目のアルバム『10のプレリュード』がアマゾンにて発売中。2002年雑誌『ラ・ブリヴェ』創刊号、2004年～2005年『郵便貯金』にてエッセイを執筆。近年はテレビ等のメディア音楽にも携わり、様々なアーティストのサポート、CM、アニメやゲーム音楽等のレコーディング活動も継続中。現在、帝京平成大学にて後進の指導にもあたる他、カワイ横浜にて2017年『先生、ピアノ弾きませんか?』2018年『Shigeru Kawai&細田真子ワンポイントピアノレッスン』講座を開設。大好評にて開催中。■公式ホームページ <http://www.masakohosoda.com>



三浦 咲 (マリンバ) Sami Miura

6才よりマリンバを始める。音楽大学で主にクラシック・現代音楽を学び、卒業後マリンバを中心とする鍵盤打楽器奏者として活動。マリンバを新谷祥子、水野与旨久の各氏に師事。卒業後、藤井寛氏のもとジャズ・ヴィブラフォン、ジャズ理論を学ぶ Mallet KAT Artistとして電子マリンバの製造元である Alternate Mode webにて紹介される。

ソロ、ユニットでのライブ、コンサートをはじめ、舞台音楽、アート作品・ダンスパフォーマンスとのコラボレーション等、その活動は多岐にわたり様々なジャンルのミュージシャン、アーティストとコラボ、共演している。使用楽器はバラフォン(マリンバの原型となったアフリカの民族楽器)から電子マリンバまで。楽曲制作・アレンジも行い、幅広く柔軟で色彩豊かな音楽表現をめざしている。

<http://sakimiura.sa-si-su.com>



三枝 慎子 (チェロ) Shinko Saegusa

6歳よりチェロを始める。東京藝術大学附属音楽高校を経て、東京藝術大学音楽学部を卒業。クラシック・ポップス・ジャズ等さまざまなジャンルの音楽に携わり、コンサート、スタジオレコーディング、ミュージカル、またアーティストのバックメンバーとして演奏活動を続けている。

《スタジオレコーディング》倅田来未、AKB48、石井竜也、渡辺真知子、氷川きよし、上田正樹、スターダスト・レビュー等のCDアルバム、映画「HANA-BI」「御法度」「沈まぬ太陽」「アンフェア」「テルマエ・ロマエ」等の劇中曲、NHK「生きもの地球紀行」「NHKスペシャル」挿入曲、他CMやTV挿入曲多数。

《ライブ演奏》玉置浩二、石井竜也、スターダスト・レビュー、The Brilliant Green、五輪真弓、吉幾三、五木ひろし、桑江知子等のバックを務める。

《テレビ出演・映像》「SMAP×SMAP」「新堂本兄弟」「きよしとこの夜」「NHK歌謡ショー」TBS「音楽の日」桑田佳祐バック、Mr.Children「hypnosis」プロモーションビデオ等

《ミュージカル》劇団四季、東宝、宝塚、ホリプロ他、多くのカンパニーに参加。



木村 麻美 (バイオリン)

Mai Kimura

桐朋学園女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。重森慶子、鷺見四郎に師事。

京都フランスアカデミーにて室内楽をP.ローラン・エマールに師事。

各地で行って来たコンサートでは、クラシックにとどまらず、現代音楽、ジャズなど様々なジャンルの演奏を行う。

また、ボランティア演奏の活動では、病院や学校でのコンサートを通して、聴く人の心に届く演奏を心掛けている。

現在、錦城高等学校室内楽部の講師など、後進の指導にも当たっている。

